

地域課題解決型キャリア教育プログラム

対象

中学3年生、高校生

こんな先生にオススメ

- ・ 地域学習やふるさと学習をしているけれど、動機付けが今一步高められない
- ・ 地域学習をしたいけれど、誰とどうつながって良いかわからない
- ・ ポスター発表で終わっていて、地域貢献活動や郷土愛の醸成まで結び付けられていない

プログラムの流れ

1. 地域の良さと課題はなんだろう

地域の現状について分析し、地域に対する視野を広げるとともに、地域へのビジョンや課題に対して、当事者意識を持たせます。

2. 地域の魅力発信の現場を体験しよう

地元の素材を活かして魅力を発信する関係者の現場から、課題や魅力について調査をすることで、課題解決の考え方や企画づくり・発信の仕方について学びます。

3. 課題共有とアイデア発想、グループで企画づくり

課題に対して、アイデアを発想したり、付加価値をつけたりする方法について学び、グループごとにアイデアや企画テーマを練り上げます。

4. 地域への提案をまとめよう

企画をまとめ、企画書や発表原稿をつくります。

5. 地域に提案をしよう

企画書を役所や関係者に向けて発表し、評価してもらうことで、地域への貢献意欲や自己効力感の醸成へつなげます。

6. 自分につなげよう

地域課題解決型キャリア教育での成果や学びをふりかえり、今後深めてみたい学び（学問）や伸ばしたい力について考え、進路選択やキャリアプランニングにつなげます。

※プログラムは一例です。ご要望によって、変更いたします。